

対象年度		平成31年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート									
事務事業名		健康づくりフォーラム事業						予算事業名		健康増進計画推進事業費			
予 算 科 目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	健康増進法				
			04	01	04	6001	政策経費						
総合計画体系		1ともに支えあい，安心して暮らせる社会福祉の充実(保健・福祉)						事業の区分		主要事業			
		1-1健康で安心して暮らせる保健福祉の充実（健康・医療）											
		①健康づくりの推進						担当課係等		健康増進センター			
1健康づくり活動の推進						健康増進係							
事業期間		継続（平成20年度～ 年度）											
【めざす姿（意図・どのような状態になるのか）】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】						
市民の健康づくりを推進し，壮年期の死亡数の減少や，健康寿命の延伸を図る。							健康まつり等の事業として，多くの市町村が実施している。健康まつり等の実施に際し，国保連合会より無料で健康機器の貸し出しがあり協力が得られている。						
【手段（事業内容・どのようなことを行うのか）】							【対象（だれに対して・何に対して行うのか）】						
「健康づくりフォーラム」イベント開催。 ・健康機器による健康チェック。 ・食事診断，健康食レシピ配布など情報提供。 ・健康づくり講演会開催							市民						
							【事業をとりまく環境の変化】 少子高齢化，壮年期及び高齢期の自殺者の増加があり，さらには健康格差が進行している。人々は健康で長生きを求めているが，健康情報の氾濫，健康意識の多様化等があり，行政として予防や健康づくりに関して正しい情報を提供する必要がある。						
【平成31年度 事業内容】				【平成32年度 事業内容】				【平成33年度 事業内容】					
イベント内容 ・健康機器による健康チェック。 ・食事診断，健康食レシピ配布など情報提供。 ・健康づくり講演会開催				イベント内容 ・健康機器による健康チェック。 ・食事診断，健康食レシピ配布など情報提供。 ・健康づくり講演会開催				イベント内容 ・健康機器による健康チェック。 ・食事診断，健康食レシピ配布など情報提供。 ・健康づくり講演会開催					
■事業費													
				H29年度		H30年度							
財 源 内 訳	国	庫	支	出	金	0	0						
	県		支	出	金	0	0						
	地		方		債	0	0						
	そ		の		他	0	0						
	一		般	財	源	95	162						
歳入計（千円）				95		162							
歳 出 内 訳	節（番号＋名称）				金額（千円）		金額（千円）						
	08 報償費				0		50						
	11 需用費				64		81						
	14 使用料及び賃借料				31		31						
歳出計（千円）（A）				95		162							
伸び率（％）						70.52							
備 考	総合計画 49ページ 予算書 104ページ												

平成29年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		H29年度	H30年度	H31年度
活動 指標	健康づくりフォーラム開催数	回	目標	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	健康づくりフォーラム参加者数	人	目標	220.00	350.00	350.00
			実績	340.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	健康機器等で自分の状態をチェックでき、さらに疾病予防等の講演会で知識を得られる当該イベントは、健康意識を高めるには最適である。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	市の衛生部門が実施することは妥当である。
	手段の妥当性	A 妥当である	一日とおしてのイベント開催は、自分の好みに合わせて楽しみながら参加できるので妥当。
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	無料健康機器使用や市民ボランティアの協力を得ながら実施しており、経費を最小限に抑え実施している。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	全市民を対象にしており偏りはない。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	毎年200人前後が参加している。壮年期の「ほとんど運動しない人の割合」が減少したり、高齢者の「運動習慣者の割合」の増加など、イベント開始前（5年前）と比較し改善している。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	毎年、計画的に実施している。さらに、市医師会と共催するなど事業の質の向上がある。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
「健康づくりフォーラム」参加者はリピーターが多く、さらに若年層の参加者が少ない。新たに参加する者や若年層の者など参加を促す必要がある。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
イベントの構成内容は適しているが、市民のニーズに合わせた講演会テーマを決定したり、さらには、健康機器等の種類や台数を増やすなど多くの方が体験できるよう配慮する。今後も市民が参加したくなるような楽しいイベントを目指す。			

■方向性

1 次評価（1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☒ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置
改革・改善の具体的内容（改革案・実行計画） 生活習慣病予防のためのポピュレーションアプローチとして、多くの参加者をイベントに集め、市民の健康意識を高めることで健康づくりを推進する。
2 次評価（2 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置
企画調整会議の意見・考え方（1 次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。